

音楽と数学のタビ  
An Evening with Music and Mathematics

2014年12月3日(水) 18:15 (18:00 開場)

Wednesday 3, December 2014 6:15 pm (Doors open at 6 pm)

東京大学教養学部コミュニケーションプラザ  
北館2階 音楽実習室

Music Practice Room, Komaba Communication Plaza  
College of Arts and Sciences, The University of Tokyo

18:15-18:30

講演「音楽と数学」 Short Talk “Music and Mathematics”

坪井 俊 (東京大学大学院数理科学研究科教授)

Takashi TSUBOI (Professor at the Graduate School of Mathematical Sciences)

18:30-

ピアノ演奏会 Piano recital

ピアノ：山岸ルツ子

Piano: Rutsuko YAMAGISHI



曲目 Program

L・v・ベートーヴェン Ludwig van Beethoven (1770-1827)

ピアノソナタ第14番 嬰ハ短調「月光」

Klaviersonate Nr.14, cis-Moll Op.27-2 “Sonata quasi una fantasia” (Mondscheinsonate)

F・リスト Franz Liszt (1811-1886)

12の歌(シューベルト)から Aus “12 Lieder von Franz Schubert”, S.558

糸を紡ぐグレートヘン Gretchen am Spinnrade

アヴェ・マリア Ave Maria

魔王 Erlkönig

エステ荘の噴水(巡礼の年第3年より 第4曲)

Les jeux d’eaux à la Villa d’Este (Années de pèlerinage, Troisième année, No. 4) S.163

ラ・カンパネラ(パガニーニ大練習曲より 第3番)

La campanella (De Grandes études de Paganini, No. 3) S.141

スペイン狂詩曲(スペインのフォリアとホタ・アラゴネーサ)

Rhapsodie espagnole (Folies d’Espagne et jota aragonesa) S.254

東京大学の学生・教職員および駒場友の会会員・会友限定(同伴不可)

入場無料 定員120名 全席自由

演奏会当日は、学生証・教職員証または会員証・会友証をご携帯ください。

This concert is exclusive to students and staff of the University of Tokyo and members of the Friends of Komaba. Admission free. 120 seats available. Reservation is not required. Please bring your ID with you to the concert.

主催：東京大学教養学部数学部会

共催：東京大学教養学部ピアノ委員会、駒場友の会

Organized by Department of Mathematics, College of Arts and Sciences, The University of Tokyo, and in collaboration with the Piano Committee and the Friends of Komaba.

## 演奏者プロフィール



### 山岸ルツ子 (ピアノ)

Rutsuko YAMAGISHI

カナダ、バンクーバー生まれ。3歳よりピアノを始める。

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ科で学ぶ。

1996年巨匠ラザール・ベルマンと出会い、翌97年に弟子入り。8年間に亘り、最後の弟子としてイタリア・フィレンツェにて研鑽を重ねる。

97年カナダ、キワニスコンクール、コンチェルト・ソロ両部門において総合第1位受賞。同年カナダ、ブリティッシュコロロンビア・アソシエーション・パフォーマンス・アーツ・コンクールにて審査員全員一致の第1位受賞。

99年東京・カザルスホールでのデビューリサイタルを開く。2011年にはカワイ・東日本大震災復興支援チャリティーコンサートに出演、また11月東京・浜離宮朝日ホールにてフランツ・リスト生誕200年を記念してオール・リスト・プログラム・リサイタルを開催するなど、精力的に活動を展開。2013年6月には、東京・紀尾井ホールにてヘンデル・ショパン・リスト・ラフマニノフを題材に取り上げ、バロックからロマン派までの系譜を辿るソロリサイタルを開催。

2007年11月国立天文台講堂でのソロ・ピアノコンサート以来、学術研究機関において「学問と芸術の融合文化の振興」活動を開始し、2008年3月一橋大学佐野書院、2008年9月慶應義塾創立150年記念藤原洋記念ホール開設記念こけら落としコンサート、2012年3月トッパンホールでの日本数学会賞記念コンサート、2012年7月大学共同利用法人高エネルギー加速器研究機構小林ホールでのソロコンサート、2013年7月豊橋技術科学大学出版記念シンポジウム・コンサート、12月先端科学技術国際会議INMS2013等で演奏。

海外では、フィレンツェ・ガッターイ宮殿でのリサイタル、アレツォ「美術館の夜」コンサートシリーズへの出演などイタリア各地での公演をはじめとして、リトアニア、エストニアなど広くヨーロッパ各地で活躍。2010年から2013年には、チリ・サンティアゴ市にて、ソロリサイタルやアンドレス・ベジョ管弦楽団との共演など3年連続訪智公演を行い、北米・南米でも聴衆の熱心な支持を得て広く演奏活動の幅を広げている。

## 駒場キャンパスの音楽活動について

1977年に、森泰吉郎氏(森ビル株式会社初代社長)のご寄贈によって緑に囲まれた900番教室(講堂)にパイプオルガンが設置されました。以来、音楽を愛する教職員によるオルガン委員会が中心となって定期的に演奏会が開催され、学生はもとより広く市民の方々にも愛されています。

また、2006年秋には、スタインウェイのフルコンサート・グランドピアノが駒場コミュニケーションプラザ北館2階の音楽実習室に設置されました。音楽実習室では2007年よりオーディションによって選ばれた学生による学生選抜コンサートが開催されるなど、駒場キャンパスの音楽活動の軸となっています。

こうした多彩な駒場の音楽活動は「駒場音楽振興基金」(駒場友の会)からの補助によって支えられています。皆様からのご寄付をお寄せくださいますようお願いいたします。

〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1  
東京大学教養学部

オルガン委員会  
<http://organ.c.u-tokyo.ac.jp/>

ピアノ委員会  
<http://piano.c.u-tokyo.ac.jp/>

Tel. 03-5454-6139 (駒場博物館)

Tel. 03-3467-3536 (駒場友の会)



### 駒場コミュニケーションプラザ 北館への案内図

